

プロアントシアニジン

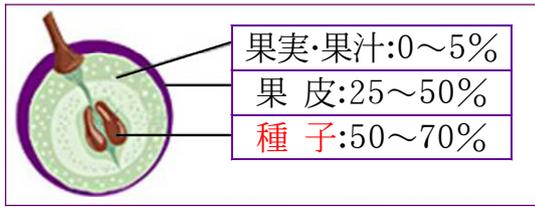
ブドウ種のポリフェノールを有効成分とする
天然の「抗酸化物質」

- 内容量：19.2g[320mg(内容量 250mg) × 60 粒]
- 形 状：カプセル
- 価 格：5,400 円(税込 5,832 円)
- お召し上がり方：1 日 2 粒を目安に。
- 【栄養成分表示：2 粒(640mg) 当たり】(推定値)

*プロアントシアニジン……170mg

抗酸化物質

“ブドウ種子”に多く含まれる



“ブドウ種子”のポリフェノールは、“プロアントシアニジン”を主成分とし、抗酸化力が特に高いことが証明されています。「活性酸素」は体内で細胞や血管を傷つけたりして、生活習慣病や老化の原因になります。

● 血糖が高いと「活性酸素」が増え、血管の内側の「内皮細胞」を傷め、血管を守る「一酸化窒素」が減少します。その「活性酸素」を消去するのが「抗酸化物質」です。その中で“ポリフェノール”は代表格とされています。

“ポリフェノール”はブドウ種に含まれる「プロアントシアニジン」、緑茶の「カテキン」や「タンニン」、大豆の「イソフラボン」、そばの「ルチン」等の植物に多く含有されています。

● フランス人は動物性脂肪の多いコッテリとした料理を常食しているにも係わらず、動脈硬化による心臓病の死亡率が少ないのは、赤ワインに多く含まれるポリフェノールの効果によるものと云われています。そのため、ヨーロッパではブドウ種子ポリフェノールは「血管の若さ」を保つ医薬品として承認されています。



ポリフェノールとは

「ポリフェノール」とは、ポリ（多くの）フェノールという意味で、植物が光合成により作る植物の色素や苦味の成分です。植物の色を決めるのは“フラボノイド色素”や“カロテノイド色素”です。

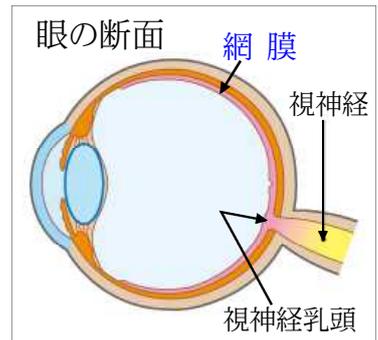
緑黄色野菜に含まれるカロテノイドはポリフェノールではありませんが、カロテン・リコピン・ルテインなども、“抗酸化作用”があります。

“フラボノイド”は水溶性ですが、“カロテノイド”は水に溶けない脂溶性の性質を持っています。つまり、「ポリフェノール」と「カロテノイド」の両者を摂れば、体内の水（血液）と油（脂質）がある場所で抗酸化効果が発揮できます。

抗酸化物質は一種類だけでなく、多種類を摂ることで「健康」に役立ちます。

プロアントシアニジンは「眼の健康」をサポートします

眼は「網膜」にあるロドプシンという紫色の「色素」に光にあたる事により生じる信号で、脳が目が見えると判断しています。長時間にわたって目を酷使（パソコンモニターの過度の光刺激など）すると、ビタミンAから合成されるロドプシンが減少します。



「プロアントシアニジン」は、減少したロドプシンの再合成を早める働きがあります。

又、網膜に張り巡らされた「毛細血管」の健康維持にも役に立ちます。眼の健康には、ルテインやビタミンAと一緒に摂ることをお勧めします。



こんな方にお勧めします

- * 眼を酷使する方
- * 体力や抵抗力が弱い方
- * 活性酸素が多い中高年の方

⇒ ビタミンA、ルテインと一緒に摂り下さい。